



編集・発行
 大阪府立刀根山支援学校
 本校教育部・訪問教育部
 ☎06-6853-0200
 精神医療センター分教室
 ☎072-847-6951
 阪大病院分教室
 ☎06-6876-5229
 関西医大滝井病院分教室
 ☎06-6995-5215
 関西医大枚方病院分教室
 ☎072-845-7033

「初めての刀根山支援学校」

校長 横山 強

みなさまには日ごろから本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして深く感謝いたします。
 平成25年度の近病連大会では、200名を超える方々のご参加をいただきました。大会を無事にそして成功裏に終えることができましたのもみなさまのお陰と思っており、あらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。

私はこの4月に刀根山支援学校の校長になり、みなさまのご協力をいただいて何とか勤めております。支援学校は初めてですが、日々新たな発見や体験で得るものが多く、また、子どもたちからも力をもらっています。

様々な資料を見るなかで、国立特別支援教育総合研究所の冊子「病気の子どもの理解のために」をみつけ、その表紙にある「病気のと看でも 教育はできます」、「病気のと看だからこそ 行ふべき教育があります」というフレーズが心に残り、自分自身に問いかけています。

病弱教育を行ふなかで、子どもたちを継続して支援していくためには地元の学校、病院や必要な外部機関との連携そして皆さまとの連携をより深めていかなければなりません。

今年度、新たに着任した教職員と在籍している教職員が、そして本校と各分教室が一丸となって教育活動を展開してまいりたいと存じます。

教頭 田口 哲也

教頭 堀 茂樹

昨年度は本校教育部、訪問教育部を担当させて頂きましたが、今年度は分教室の担当となりました。よろしくお願いいたします。

本校がある刀根山病院は、春の桜をはじめ緑が多く、四季折々の自然を感じることができます。分教室や訪問学級に在籍している皆さんは、本校のあるところは、どんなところだろうと想像していたかもしれませんね。さて、昨年と比べて分教室を訪れる回数が多くなり感じることは、入院している病院ごとでそれぞれの病気は異なりますが、皆さんが治療をしながら、一生懸命に学習に取り組んでいるということです。

支援学校では一人ひとりに応じた「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」を作成してきめ細かな指導を行っています。病気というハンデに負けず…でも無理しないで、常に前を向いて頑張っていきましょう。応援しています。

この4月に赴任しました堀です。よろしくお願いいたします。

昨年度までは、府立高校で28年間、府の社会教育施設で3年間勤務していました。支援学校に勤務するのは初めてで、新しい環境にも慣れてきたところです。

毎日、本校教育部の生徒のみなさんが登校時、下校時に元気よく挨拶してくれています。生徒のみなさんからいつも元気をもらっています。児童、生徒の皆さんが楽しく学んで活動して、「学ぶ喜び」を実感できる学校づくりに、微力ながら力を尽くしたいと思います。

6月11日～13日、本校教育部(高等部)の修学旅行に付き添わせていただきました。行先の東京は2日間雨でしたが、みんなで元気よく全行程を終えることができました。修学旅行の計画、実施にご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

本校教育部

訪問教育部

☆春の親子校外行事☆ 5月1日(木)

本校教育部の生徒6名と保護者5名、教職員で万博公園にモノレールに乗って出発。園内では、中学部と高等部に分かれて行動しました。中学部の生徒は、広い園内を電動車いすで散策、思い切り走り回って満足したのか、昼食はボリュームたっぷりの食事をいただきました。帰る頃には疲れた様子でしたが、でも一日楽しかったようです。高等部の生徒たちはまず東の広場を大きく1周、大いに走りを満足したところで昼食、食後は、日本庭園に向かい、抹茶を頂き一口飲んでびっくりした生徒もいましたがよい経験ができたようです。



☆パソコン交流会☆

今年度は、「iPadで遊ぼう!」ということで、いろいろなアプリを体験しながら、校内をウォークラリーするという新しい試みをしました。まず、多目的室に集まって、くじ引きアプリを使って、2つの班に分けられました。それぞれの班が4つの教室を順に回って、パソコンを起動させるためのパスワードの文字を1つずつ集めていくラリーに参加しました。カメラアプリで変身写真を撮ったり、音のアプリで順に高い声を出したり、車のアプリで車いすレースをしたり、ぬり絵のアプリで自分のぬり絵が立体的に飛び出して動くという仮想現実を体験したりと盛りだくさんでした。後半は、高3生が情報の授業でプログラムしたゲームをみんなで楽しみました。iPadの中には、とってもいい顔の楽しい写真がいっぱい撮れていました。



☆芸術鑑賞会 ☆ 5月8日(木)

日本センチュリ交響楽団のメンバーによるコンサートを行いました。ヴァイオリン・チェロ・ピアノによる名曲演奏と生徒も楽器を使って『シンクペーテッドクロック』を合奏する等、楽しい演奏会になりました。7月8日(火)邦楽バンド『ルナーレ』によるコンサートを行いました。津軽三味線・ピアノ・打楽器等の迫力ある演奏を体験しました。

☆修学旅行 ☆ 6月11日~13日

2泊3日で高等部修学旅行を実施しました。東京方面に行きたかった高等部2年生の生徒が、昨年からの熟考し決定した江戸東京博物館・東京スカイツリー・すみだ水族館・テレビ朝日の4施設でお土産を買いながらゆっくり見学しました。天候は曇り時々雨のち晴れとそれぞれでしたが、万全の体調でおもいきり楽しむ事の出来た修学旅行となりました。



入学・進級おめでとう

訪問教育部では、2つの病院で入学式と始業式が行われました。

☆☆☆☆☆☆ 森之宮病院 ☆☆☆☆☆☆



森之宮病院では、4月8日(火)に中学部の入学式が行われました。新入生1名で、数年ぶりの入学式でした。新入生は学生服で入場し、緊張の面持ちで席につきました。病棟の

方々のご協力と、ご参列をいただき、華やかな式になりました。

☆☆☆ 愛仁会リハビリテーション病院 ☆☆☆

愛仁会リハビリテーション病院では、小学部2名、中学部1名の新入生を迎えました。新入生は、かっこいいベスト、ワンピース、着物とそれぞれ晴れ着に着替えてきりっとした様子で式に臨みました。病院の方々のお計らいで入学生・在校生とも別室に移動して、みんなで歓迎することができました。主治医の先生や看護師さん、訓練の方々も見守って下さり、心温まる入学式でした。



治療を受けながら勉強も頑張っています!

大阪医科大学附属病院では、中学部の生徒たちが、訪問教育を受けています。授業は、1週間に3回(1回2時間)行われ、5教科(国・数・社・理・英)の学習をしています。治療を受けながら学習することは大変なことですが、みんなそれぞれの体調に応じて学習を進めています。(写真は、授業で使用している面談室)



精神医療センター分教室

◆◆◆校外学習◆◆◆

お天気にも恵まれた4月25日、校外学習に行ってきました。行き先は例年通りほしだ園地です。目的地のつり橋「星のブランコ」まで長い道のりをみんなで歩きました。ちょうど時期も良く、木漏れ日が気持ち良い山道をみんなでおしゃべりしながら歩き、目的地の星のブランコまで到着しました。みんなでやまびこを楽しみながらつり橋を渡り、広場でのお弁当では分教室の貸切状態でいつも以上にのんびり、おいしくお昼ごはんを食べることができました。展望台からのきれいな景色を見てから下山。心地よい疲れと一緒に京阪電車に乗って無事帰ってきました。



◆◆◆修学旅行◆◆◆

中学3年生は6月5日～7日で2泊3日の修学旅行に行ってきました。1日目は倉敷でお菓子作りや、からくり館の見学。2日目は前島で、自分たちで作ったイカダに乗って海を渡りました。大航海の後は野外炊飯。前島で取れた食材を使っただご飯とトマト煮は格別でした。3日目は残石群を見学し、山の上からの景色を一望しました。とてもハードな3日間でしたが、お土産もいっぱい買え満足のいく修学旅行となったようです。



◆◆◆社会見学◆◆◆

小・中学部は、6月13日、イトアンド株式会社(大阪王将)に行ってきました。街で働く人々の仕事に関心を持つということが目的なのですが、子どもたちは、餃子を食べることで、頭の中がいっぱいでした。工場の概要のDVDを視聴し、工場見学をしました。その後は、待ちに待った餃子作り体験と試食でした。餃子作り体験では、たくさん作った子どもで、20個くらい作りました。工場で作った餃子と、自分たちの作った餃子の食べ比べをしました。自分たちの方がおいしいとのことで、満足のいく体験ができました。小学部の子ども全員の感想は、「おいしかった。」でした。



阪大病院分教室

◎防犯教室 5月15日(木)



警察官に来てもらい、危険な目に遭いそうになった際の対処法を教えてくださいました。知らない人について行かない、独りで行動しない、大きな声で助けを求めると、自分の身を安全に守るために大切なこととお話していただきました。

◎看護の日 5月19日(月)～23日(金)

阪大病院の正面入り口に院内学級の児童生徒の作品が展示されました。中学部からは美術の授業で描いた桜の絵や書道の作品、小学部からは図工で作ったカレンダー、花束の絵、長い川の絵などが飾られました。長い川の絵は、初めに3人の画用紙をつなげて川を描いたあと、一人ひとりが川の両岸に花や船着き場などを加えてにぎやかに仕上げました。



◎大運動会 6月13日(金)

病棟6階テイルームで小中学部の子どもたちによる大運動会が行われました。「WAKU WAKUファイターズ」チームと「チーム・オブ・JAPAN」チームとに分かれて競技を楽しみました。午前中は「はこんではこんで」、「レインボー玉入れ」、「ストラックアウト」、「渋柿ポイ！」の4種目を行いました。「はこんではこんで」は風船やボールを湯桶でとりの人へ送っていくゲームで、スピードと慎重さが問われます。「渋柿ポイ！」は渋い柿を相手の陣地へポイポイ投げ入れるゲームです。レインボー玉入れには校長先生もいっしょに参加しました。ストラックアウトは満点も出ました。午後はカーリングとパターゴルフ。ベッドサイド生も「玉入れ」「渋柿ポイ!」「ストラックアウト」をベッドで楽しむことができました。対戦相手チームにも拍手を送って、とてもいい雰囲気の大運動会となりました。



関西医大枚方分教室

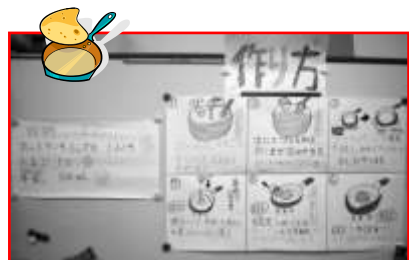


掲示板です ☆

5月は教室に来る子ども達が多く、いつも教室はワイワイにぎやかで、そして仲よく、やさしい雰囲気に包まれた毎日でした。先生達の似顔絵を描いてくれたり、絵手紙風のほっこりする絵を描いたり、大好きな魚のことを教えてくれるながらダイナミックに絵を描いたり。掲示板に飾りたい作品がいっぱいできました。



お楽しみ会をしました
「長い入院生活よく我慢して頑張っているね」という思いを込めてお楽しみ会でゲーム&ホットケーキ作りをしました。看板もレシビも皆で手作りして準備万端！当日小学生も中学生も協力して仲良く楽しめました。自分たちで作ったホットケーキはシロップをかけておいしくいただきました。



ゲームでは、ポッチャと釣りをしました。女子(女性教員)VS 男子児童と保護者のお父さんで競いました。釣り堀のおやじ(小2男児)が手塩にかけて育てた魚たちを放流。魚の裏にはレベルを示した点数がつけられていて、チームで合計点数を競いました。ゲームが終わると釣り堀のおやじが妖怪ウォッチメダルを皆に配ってくれました！



関西医大滝井分教室

今年度は、中学生女子3人でスタートした滝井分教室。勉強する時も、買い物する時もいつも一緒の3人組。休み時間や放課後にはガールズトークで大盛り上がり。次第に他の生徒が加わり、とてもにぎやかな教室でした。

そんな彼女たちにもお別れの時がやってきました。授業の隙間に、みんなでwiiをして、たくさんお話しをしてお別れしました。職員一同、院内学級での経験を活かして、成長してくれることを願っています。



保健指導

滝井分教室では、月に1度、中宮分教室から養護教諭の先生に来ていただき、小中学部合同で保健指導を行っています。「発育測定」「熱中症について」「歯磨き指導」のテーマで行いました。



P T A からの報告

今年度の役員は以下の通りです。(敬称略)

会長 ○○ (本校教育部 保護者)

副会長 ●● (本校教育部 保護者)

書記 □□ (本校教育部 教職員)

会計 ■■ (事務長)

△△ (訪問教育部 教職員)

会計監査 ▲▲ (本校教育部 保護者)

▽▽ (本校教育部 保護者)

各部・分教室の担当教員は以下の通りです。

本校教育部：●● 訪問教育部：○○

阪大分教室：□□ 中宮分教室：■■

関西医大(滝井)：▲▲ (枚方)：△△

日頃、なかなか学校全体としては活動しにくい本校のPTAですが、年2回(夏号)(冬号)の俳句集の発行なども含めて、刀根山支援学校の一員として楽しく活動していきたいと考えています。よろしくお祈りします。

刀根山支援学校のアドレスをお知らせします。

<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/>